

科目名	総合科目Ⅱ	科目分類	□専門科目群 ■総合科目群		
			経済学科	■必修	□選択
			学科	□必修	□選択
英文表記	General Subject II	開講年次	■1年 □2年□3年 □4年		
		開講期間	□前期■後期 □通年 □集中		
ふりがな		実務家教員担当科目		修得単位	2単位
担当者名	経済学部専任教員	実施方法	■対面のみ □遠隔のみ □対面・遠隔併用		
授業のテーマ	大学生に必要な基本スキルの習得から専門科目への学習の移行をサポートする。				
到達目標	レポートや論文による文章表現、プレゼンテーションによる口頭発表は、将来、みなさんが社会に出て働くときに必要な技能です。この授業では、文章と口頭により他者に伝える方法を学びます。				
授業概要	前期の授業を踏まえて、プレゼンテーション大会を行います。大学でも、社会に出てからも、皆さんは文書で、あるいは口頭で報告することが求められるようになります。その準備とと思ってください。2年次では、専門科目を多く履修するようになります。				
授業計画					
第1回	ガイダンス 後期プレゼンテーションについて				
第2回	プレゼンテーションの作成と準備① (テーマ、グループ決定)				
第3回	プレゼンテーションの作成と準備② (問題の設定、テーマの絞り込み)				
第4回	プレゼンテーションの作成と準備③ (情報収集、整理)				
第5回	プレゼンテーションの作成と準備④ (議論)				
第6回	プレゼンテーションの作成と準備⑤ (発表練習)				
第7回	プレゼンテーション大会① テーマAに関する発表				
第8回	プレゼンテーション大会② テーマBに関する発表				
第9回	プレゼンテーション大会③ テーマCに関する発表				
第10回	プレゼンテーション大会④ テーマDに関する発表				
第11回	プレゼンテーション大会⑤ テーマEに関する発表				
第12回	プレゼンテーション大会⑥ テーマFに関する発表				
第13回	プレゼンテーション大会⑦ テーマGに関する発表				
第14回	レポート執筆準備				
第15回	レポート完成・1年間のまとめと反省				
第16回	定期試験				
授業時間外の学習	自分自身が何を目指し、大学で学んでいるのか、よく考えてください。日常をダラダラと過ごすことのないように、社会の現象をよく観察してください。予習1時間程度、復習1時間程度必要。また、現代社会に目を向けること(1時間程度)。また、班ごとのプレゼンテーション準備を、授業の空き時間などを有効に使ってすすめてください。				
履修条件 受講のルール	経済学部1年生の必修科目です。後期が始まる前に、図書館の使い方を学び、そこで勉強する習慣を身につけてください。また、パワーポイントの操作方法を覚えておいてください。 教科書を必ず購入してください。また、適宜資料を配布しますが、事前に連絡が無く欠席した学生には配布しません。また、この科目は、各クラスでの学習とは別途、公務員、金融、国際ビジネス、スポーツ経営の4つのコースでの学習と連動しています。コースでの学習にも参加してください。				
テキスト	学習技術研究会『知へのステップー大学生からのスタディ・スキルズー 第5版』くろしお出版				
参考文献・資料	講義中に紹介する。				
成績評価の方	試験(30%)、レポート・課題提出(70%)				

法	上記評価項目を基にして総合的に判断します。 ・出席回数が規定に満たない場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は、試験を受けることができません。 ・出席確認時に不在だった場合は、欠席扱いとします。 ・授業中に無許可で退出した場合は欠席とします。 ・授業の理解、および予習復習が充分であることを確認するため、授業中に小テストを行います。 ・レポート課題は授業内又は掲示板で指示します。
オフィスアワー	各クラスの担当教員に確認すること。
成績評価基準	秀(100～90点)、優(89～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下)
実務経験及び実務を活かした授業内容	
学生へのメッセージ	大学入学時の自分の力を確認し、長所を伸ばし、不足を補いましょう！